

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

単施設研究用

以下、本文-----

## 人工尿道括約筋植込術の有用性の検討

### 1. 研究の対象

2013年1月～2023年9月に当院で人工尿道括約筋植込術を受けられた方

### 2. 研究目的・方法

#### 目的

人工尿道括約筋植込術の有用性を検討すること

#### 方法

2013年1月～2023年9月に前立腺癌術後の腹圧性尿失禁などにより人工尿道括約筋植込術を受けた患者を対象とする。術前の排尿状態と術後の排尿状態を比較し人工尿道括約筋植込術の有用性を検討する。周術期の合併症や長期的な効果についても検討する。

#### 研究期間

研究機関の長の実施許可日～2025年3月31日

#### 利用を開始する予定日

2023年10月1日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：排尿状態、周術期合併症、長期的な有効性など診療記録から抽出

### 4. 研究組織（利用する者の範囲）

#### 研究分担者

大阪大学大学院医学系研究科 泌尿器科学講座 福原慎一郎、上田倫央

大阪大学医学部附属病院 泌尿器科 栗林宗平、今中岳洋、辻村剛、北風宏明

#### 研究責任者

大阪大学大学院医学系研究科 泌尿器科学講座 助教 竹澤健太郎

### 5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪府吹田市山田丘2-2

大阪大学大学院医学部泌尿器科

TEL 06-6879-3531

研究責任者：大阪大学大学院医学系研究科 泌尿器科学講座 竹澤 健太郎

-----以上